

■ 日本建築家協会北海道支部住宅部会 2011年度住宅賞 発表 ■

2011/09/01

2011年度住宅賞が下記のように決定いたしましたので、お知らせ致します。

- ハルニレ賞 農の舎 agricultural Barn 五十嵐 淳
- フキノトウ賞 宮の森の家 前川 尚治
- アカシヤ賞 該当なし

アカシア賞については応募が1点のみであったため、実行委員協議によって「一人1票で投票するか否かで、投票者数の過半数以上の得票があった場合に授与する。過半未満の場合は、該当なしとする。」ということに決まり、投票の結果、該当なしとなりました。

- キタコブシ賞 荒谷 登

<キタコブシ賞推薦理由>

荒谷 登氏は、北海道における室内温熱環境計画に際し、空調や暖房設備等のアクティブな方法のみに頼らず、一貫して、建築的立場からの解決を試み続けてこられ、その研究と長年にわたる啓蒙活動が今日の北海道の建築に与えた功績は大きい。とりわけ、オイルショック直後の1978年に竣工した荒谷氏の自邸は、当時としては群を抜いた断熱仕様で、冬の寒さ対策のみならず、高窓換気による自然冷房や再生エネルギーの活用も先進的に試みられている。微風や冷気の積層、熱対流や蒸発潜熱等の低落差のエネルギー源を、その土地の地域性と見なし、弱さを生かす“生”エネルギーの考え方は、雪冷房技術などに形を変えて、今日に受け継がれている。

ここに（社）日本建築家協会北海道支部住宅部会2011年度キタコブシ賞をお贈りし、氏の長年にわたる功績を記録するとともにその栄誉を讃えます。

（社）日本建築家協会北海道支部住宅部会 2011年度住宅賞実行委員会

なお、受賞式並びに、記念レクチャーを後日予定しております。
改めて、ご案内いたしますので、是非ご参加ください。

2011年9月1日

日本建築家協会北海道支部住宅部会
住宅賞実行委員会
住宅部会世話人一同